



品川区 青少年委員だより

品川区青少年委員会は、地域の青少年の実態を把握し、青少年および青少年関係団体の育成の援助を行うことと並行して青少年委員会活動のPRを推進しています。

子ども未来部 部長 福島 進



品川区では新たな長期基本計画を策定いたします。政策の一つとして「青少年の成長と自立の支援」を掲げ、子どもたちが多くのかかわりの中で社会性を学ぶことのできる事業の充実を目指しております。青少年委員会におかれましては、子どもたちが社会に参加する機会を提供するなど日々ご尽力いただいております。子どもたちの育成に関する皆様の取り組みは、本計画において重要な位置づけにあり、今後も大きく期待をしております。

ジュニア・リーダー教室は今年度で50周年を迎え、年々応募者も増加し、内容も充実してきております。私も長きにわたって活動を共にさせていただきましたが、青少年委員の皆様の熱意や経験、知識が確かに子どもたちに継承されているのだと実感しております。今年度の活動をもって2年の任期は一旦満了となりますが、これまでのご尽力に感謝申し上げますとともに、地域の要として、引き続き子どもたちの育成にご注力いただければ幸いです。

品川区青少年委員会 会長 平林 繁雄



青少年の健全な成長を見守るために、私たち青少年委員会は様々な活動を通して子どもたちの育成に携わっています。品川区青少年健全育成基本方針の重点目標として、「青少年の自立と社会参加を促進する」ことが示されています。それを受け、青少年委員会としては、受託事業のジュニア・リーダー教室では、異学年活動やリーダー育成に取り組み、親子ネイチャープロジェクトでは、家族での参加事業を取り入れてまいりました。また、自主事業では、吹き矢や紙ヒコーキ製作などに親子で取り組み楽しく遊ぶことができました。青少年委員として、子どもたちの成長に関わることを幸せに感じるとともに、彼らが社会や地域で健やかに育っていくことを願っています。最後に、個人的ではありますが、私も本年をもちまして定年を迎え、青少年委員を20年間務めあげることができました。本当にありがとうございました。

令和元年9月1日(日) 家庭の日

みなとが丘ふ頭公園

親子ネイチャー・プロジェクト

夏の木陰の中の夕涼み

金魚すくいとドラム缶風呂

お天気にも恵まれ90名の親子が参加されました。

まずは金魚すくい。子どもたちには大きめの黒目金魚が人気で、上手に何匹もすくっている子もいました。汗をかいた子どもたちはドラム缶風呂につかり汗を流しました。殆どが初体験「気持ちいい」と大はしゃぎでした。さっぱりした後は流しそうめん、半筒状の竹の中を流れてくるそうめん、たまにトマトやマッシュマロもあり真剣にキャッチし美味しく食されていました。親子で夏休み最後の楽しいひとときを過ごしてもらえたのではないかと思います。



木陰で流しそうめん



兄弟3人でドラム缶風呂



金魚すくい 何匹すくえるか競争もしました。



令和元年12月22日(日)

杜松ホーム

親子ネイチャー・プロジェクト

はよ来い正月

凧あげ・餅つき 守るぞ日本の伝統

12月のネイチャーのコンセプトは、「はよ来い正月 凧あげ・餅つき 守るぞ日本の伝統」に決定!

当日は、33組 87名と多くのご家族に参加いただき、まずは凧作り。親子で大奮闘協力して作る姿はとて微笑ましい光景でした。凧が出来たら次は餅つき。自分でついたお餅は格別。とても美味しく、あんこ、きな粉、磯辺の3種類のお餅に、具たくさん汁はおかわり続出。残念ながら食後の凧あげは雨の為出来ませんでした。代わりに凧に絵を描き、素晴らしい凧が完成。

日本伝統のお正月を体験いただき、少しでも家族の絆を深めるお手伝いが出来たかな?と思っています。



餅つき体験



親子で協力して凧を製作



家族みんなで凧を完成させました



令和元年11月23日(土・祝)

荏原第五地域センター

親子でつくろう! 飛ばそう! 紙ヒコーキ!

29組67名の参加による飛行機作りを開催いたしました。午前は紙飛行機3種類(トムキャット・トローナー2・折り紙)を作成しました。今回で二回目ということもあり、説明書を見ながら一緒に作る親子、一人一人作る親子と作り方に違いはありましたが力を合わせ、一生懸命作りきれいに仕上げていました。午後は滞空時間・飛行距離・かご入れのゲームを行いました。ゲーム前にチーム分けをし、チームごとに飛行練習。ここで飛行機に微調整を加えながら真剣に練習。滞空時間と飛行距離をチームごとに競い合い、大人・子どもそれぞれ1位を選出し6名による決勝を行いました。チーム対抗戦のかご入れは、並べたかごに折り紙飛行機を入れるゲームですが、思った以上に入れるのが難しく一番盛り上がったゲームでした。時間を忘れ、親子一緒に遊べ、お父さん・お母さんはお子さんの、そしてお子さんはお父さん・お母さんの意外な一面を発見できた一日だったのではないのでしょうか。



家族で飛行機作り



カッコいい飛行機ができたよ!



遠くまで飛んでいけー



令和元年9月28日(土)

品川区青少年委員会 自主研修

2020東京オリンピックを感じながらレインボーブリッジを歩いてみよう

品川区青少年委員会では自主研修を2019年9月28日に実施しました。一年後に控えた「2020東京オリパラ」を意識し、数々のオリンピック施設が集まる「お台場地域」を水陸両用バスで視察。その後、レインボーブリッジを歩いて渡り、建設が進む選手村を望みながら、委員間の交流を深めました。



令和元年11月9日(土)

昭和大学上條講堂

城南ブロック青少年委員連絡協議会研修大会

品川区子ども・若者シンポジウム2019「自分らしく生きる～孤独と共生を考える～」

今年度の研修会は、昭和大学上條講堂(品川区旗の台)で開催された品川区子ども・若者シンポジウム2019「自分らしく生きる～孤独と共生を考える～」に参加しました。児童精神科医の田中哲先生による基調講演をはじめ、第2部ではパネルディスカッションが実施され、多様な背景を持つ若者たちへの理解と関わり方について学ぶことができました。



ジュニア・リーダー教室



令和元年10月27日(日) グランドホッケー観戦 大井ホッケー競技場

ハウ!令和元年6月に完成したばかりのホッケー競技場で行われた全日本学生ホッケー選手権大会の女子決勝戦を観戦しました。
昨年、ホッケー体験を行い、子どもたちも試合を試してみましたが、実際に試合を観戦して、その迫りに圧倒されていました。



令和2年2月8日(土)～9日(日) 冬合宿 長野県望月少年自然の家

令和元年度ジュニア・リーダー教室冬合宿で長野県佐久市にある望月少年自然の家に行ってきました。サマーキャンプでも使ったキャンプ場ですが、夏と冬では風景ががらりと変わりとても新鮮な気持ちになりました。到着するまでは、暖冬の影響で雪が無いのではないかと不安がつるばかりでしたが、現地に到着してみるとそこそこの積雪があり予定していたソリ遊びや雪遊びをすることができました。夜は、満月と言うこともあり以外と明るい中のナイトハイクとなりました。中高生の考えたゲームを消化し雪の中のたき火で暖を取り、宿舎で温かい飲み物を飲みながら一日を振り返りました。翌日は、宿舎清掃後、体育館で少し遊んだ後、全員で佐久平のお風呂に入り早めの帰宅となりました。今回の冬合宿は、すべての会場をシャッフルし6班に分けて活動しました。これは少しでも多くの子と知り合い、教室全体のまとまりを作ることが目的でした。子どもたちは本当に楽しそうに1泊2日を過ごしていました。



集合写真



班対抗、雪の上で綱引き。



ソリはスピードが出て迫力満点



ナイトハイクの最後は幻想的なたき火で温まりました。

令和元年11月10日(日) ハイキング & リーダー紹介

11月の活動は各会場ごとにハイキングに出かけました。ハイキングの行き先や感想を紹介すると共に、それぞれの会場子どもたちの面倒をみるリーダーの皆さんをご紹介します。

旗の台会場(小学生)



リーダー:ゆず

リーダー:わっちゃん

私たち、旗の台会場は高尾山に山登りに行きました。子どもたちは、自分たちで高尾山にある階段の段数を数えたり、周りの景色を見たりして楽しんで山登りをしていました。また、行き帰りの電車の乗車時間も長かったのですが、仲のいい子たちと小さい声で話したりして、自分たちなりに長い時間を有意義にしていたと思います。

五反田会場(小学生)



リーダー:かほ

リーダー:かめ

五反田会場は洋光台駅にある、はまぎんこども宇宙科学館に行ってきました!子どもたちは普段見ることができない宇宙のことにテンションも上がり楽しそうに遊んでいました!一番人気だったところは宇宙トレーニング室です!月面ジャンプなど体をたくさん動かしても楽しんで遊んでいました!

南大井会場(小学生)



リーダー:ゆう

リーダー:ペー

南大井会場はしながわ水族館に行きました。会場を4つの班に分けて班長が中心で自由に館内を見て回り、アザラシやアシカのショーなども見学しました。中でも子どもたちが1番夢中だったのはドクターフィッシュです。何回も水槽に手を入れて小さいエビや魚を見ながらくすぐりたいとみんな笑顔で楽しんでたのが印象的でした。

荏原会場(中学生)



リーダー:てっぺー

リーダー:のん

中高生の荏原会場は東京タワーと愛宕神社を巡りました。東京タワーでは普段個人では行わないであろう、階段で展望フロアまで登るという体験をし、その後の愛宕神社は縁結びが有名なこともあり、多くの受講生がおみくじを引いて一喜一憂していました。東京に住んではいるもののあまり行くことのない場所で非日常的な体験をして楽しそうでした。

令和2年3月8日(日) 閉講式 中小企業センター

1年間の締めくくりとなる閉講式ですが、新型コロナウイルスの影響により式典の実施を見送りました。代わりに、2時間の時間枠の中で受講生や保護者にお越しいただき、修了証と共に、休むことなく全ての活動に出席した受講生にはパーフェクト賞、年間12回の教室のうち、出席が7回以上の受講生にはグッド賞が贈られました。

短い時間となりましたが、子どもたちはリーダーと写真を撮るなどして、別れを惜しまました。

しながわ役立ち隊自主企画 「食材集めてバーベQ」

令和元年11月17日(日)

青少年による地域貢献ボランティア「しながわ役立ち隊」が自ら企画し、レクリエーションで協力して集めた食材を使ってBBQを楽しむ、親子向けイベントを開催。約60名の小学生親子が参加し、青少年委員は食材の準備や火付けなど、サポート役として参加しました。懸命に取り組む役立ち隊の姿や、青空の下で交流を楽しむ親子の姿が印象的でした。今後も、地域をフィールドに活動する役立ち隊の活躍に期待しています。そして、私たち青少年委員と若い世代がタッグを組み、地域の子どものために取り組むことの意義を、改めて感じた一日でした。



「団体 de しな助」の活動 障がい者スポーツチャレンジデーに参加 令和元年9月21日(土)

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、品川区独自ボランティア「しな助」として活動を開始しました。

9月21日(土)、しながわ中央公園にて、誰もが気軽に参加し障がい者スポーツを楽しめるイベント「障がい者スポーツチャレンジデー」が開催され、各コーナーでパラリンピック競技体験をする協力をしました。会場には、車いすラグビー、車いすバスケットボール、ブラインドサッカー、ブラインドマラソン等の各種コーナーが設置され、親子連れをはじめ多くの方が訪れ、初めての競技に戸惑いながらもしだいに大きな歓声をあげ楽しんでいました。実際に体験したパラリンピック競技に親しみを感じ、観戦・応援に行くことを願っています。



アレルギーについての研修

令和元年12月19日(木)

原因食物抗原と称される鶏卵や小麦、牛乳などの食物の特徴や、それに起因するアレルギー症状と対応方法、また加工食品のアレルギー表示の見方などを学びました。

青少年委員会の活動では、アレルギーフリーのカレーフレークを利用するなど、安全に食事を楽しめるよう配慮しています。従事者がアレルギーに関する情報をしっかり共有し、子どもたちが活動の場を、友達との輪を拡げて行けるよう、管理体制を整えることが重要と再認識しました。

